

昨年度の来館者数、過去最高

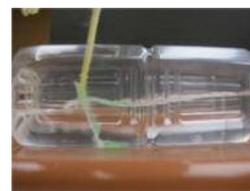
学校教育・生涯教育の場として県内外・海外からも

男鹿市ジオパーク学習センターの平成28年度の来館者数は、前年度より364人増え合計2741人となり過去5年間で最高となりました。学校教育関連では県内の小・中学校のほか、北海道からの修学旅行、首都圏からの夏休み地学研修、さらに韓国、台湾からも訪れています。生涯教育関連では県内から様々な各種団体が訪れました。また企画展も随時開催しています。ジオパーク学習センターでは男鹿半島・大潟ジオパークを紹介するとともにジオパークの特色を生かし魅力ある体験学習を用意して学校教育や生涯教育、防災学習を進めています。



防災学習を充実 様々な体験学習教材を用意

防災への関心が高まる中、ジオパーク学習センターではジオパークの素材を活かした防災学習に力を入れています。地震による津波や液状化現象、竜巻、火山噴火関連などの体験学習を通して、子どもから大人まで年代や目的に合わせ、防災について学ぶことができます。津波実験では表面波と津波の違い、液状化現象実験では地下水位の高い砂地盤で振動によりマンホールが飛び出すというイメージを掴むことができます。また竜巻実験では竜巻の回転スピードが体感できます。火山噴火実験ではマグマの粘りの違いによりどのような火山噴火が発生するのかを観察します。どれも迫力ある実験ですが、ペットボトルなどを使い簡単で安全に体験できます。この機会に様々な体験学習を通して防災意識を高めてみませんか。



お薦め

生物の多様性を学ぼう!! 地域の植物・昆虫観察が面白い

自分たちの住んでいる地域に生息する植物や昆虫を観察すると今まで気づかなかった生物の多様性が見えてきます。ホタルは光でコミュニケーションを取っていますし、カタクリはアリに種を運んでもらっています。モンシロチョウは紫外線が見えます。それでは紫外線で見ると世界がどのように見えるのかジオパーク学習センターで体験学習をしてみましょう。おもしろい体験学習もできますよ。

